

## ブタクロールの水質モニタリングデータと当面のリスク管理措置(案) (水産動植物の被害防止に係る登録保留基準関係)

平成 24 年 6 月 15 日

ブタクロールについては、水産動植物被害防止に係る農薬登録保留基準値案(以下、「水産基準値案」という。)は $3.1\mu\text{g}/\text{L}$ (水産 P E C (Tier2)  $0.15\mu\text{g}/\text{L}$ )であるが、環境省が実施した農薬残留対策総合調査の水質モニタリングデータを確認したところ、水産基準値案を超過したデータが見られたことから、下記のとおり当面のリスク管理措置を取りまとめた。

ブタクロールは、水田初期除草剤や水田初中期一発除草剤として使用されており、その普及率は全国で見ると 1 割前後(平成 20 年~22 年)。

### 1 ブタクロールの水質モニタリングデータ (別紙)

環境省では農薬残留対策総合調査を実施しているが、その調査の一環として、平成 18~22 年度に延べ 33 水域において水田農薬河川モニタリング調査を実施しており、その中で、ブタクロールは延べ 5 水域(いずれも大阪府で実施)において水質調査を行っている。

その結果を見ると平成 18~21 年度までの 4 か年の調査(同一水域で調査を実施)では、水産基準値案を超過したデータは見られなかったものの、調査水域を変更して行った平成 22 年度調査において、水産 P E C の評価地点である環境基準点において、流量が相当少なく( $0.89\sim 1.43\text{m}^3/\text{秒}$ (水産基準値案超過時); 水産 P E C では $3\text{m}^3/\text{秒}$ を想定)、農薬の普及率が高い(25%; 水産 P E C では 10%を想定)状況ではあるものの、水産基準値案を上回るデータが検出されている。

### 2 当面のリスク管理措置

大阪府が実施した平成 22 年度水田農薬河川モニタリング調査において、ブタクロールの農薬濃度は水産基準値案を上回っているものの、調査対象地域は当該農薬の農薬普及率が高く、低水量の状況で実施されている。

このような状況を踏まえ、モニタリングデータをさらに収集していくこととする。具体的には、大阪府において、平成 22 年度に行った水田農薬河川モニタリング調査と同じ調査水域で、平成 24 年度も引き続きブタクロールも調査対象として水質モニタリングを実施することとしており、また、新たに島根県でもブタクロールを調査対象にモニタリングを実施することとしている。

大阪府の水田農薬河川モニタリング調査におけるブタクロールの水質データ(平成22年)

| 佐備川 大伴橋(環境基準点) |           |                       |                             |
|----------------|-----------|-----------------------|-----------------------------|
| 日付             | 田植え進捗率(%) | 濃度( $\mu\text{g/L}$ ) | 流量( $\text{m}^3/\text{s}$ ) |
| 5月17日          | 0         | <0.1                  | 0.77                        |
| 5月26日          | 10        | 2.0                   | 1.33                        |
| 5月31日          | 10-20     | 3.2                   | 1.05                        |
| 6月4日           | 30        | 2.0                   | 1.43                        |
| 6月7日           | 50        | 0.6                   | 1.25                        |
| 6月9日           | 60        | 0.8                   | 0.92                        |
| 6月11日          | 70        | 1.6                   | 0.89                        |
| 6月14日          | 90        | 0.3                   | 1.74                        |
| 6月17日          | 100       | 0.2                   | 1.13                        |
| 6月18日          |           | 0.2                   | 4.55                        |
| 6月21日          |           | <0.1                  | 1.76                        |
| 6月23日          |           | <0.1                  | 5.16                        |
| 6月28日          |           | <0.1                  | 1.43                        |
| 7月1日           |           | <0.1                  | 2.04                        |
| 7月7日           |           | <0.1                  | 1.27                        |
| 7月16日          |           | <0.1                  | 7.57                        |
| 7月26日          |           | <0.1                  | 0.97                        |

## ブタクロール

水産基準値案 3.1  $\mu\text{g/L}$  (水産PEC 0.15  $\mu\text{g/L}$ )

## 調査地域の概要

水田 250ha 【水田シェア6.9%】(水産PECでは5%を想定)

農薬普及率 25%(水産PECでは10%を想定)

佐備川大伴橋流量 0.89~1.43  $\text{m}^3/\text{s}$  (水産PECでは3  $\text{m}^3/\text{s}$ を想定)